

名古屋市星が丘図書館（仮称）内装整備事業プロポーザル

審査講評

令和 8 年 9 月

名古屋市

1 意見聴取会の開催

(1) 評価委員

外部評価委員 3 名（学識経験者 2 名、外部図書館関係者 1 名）

(2) 第 1 回意見聴取会

- ・ 日 程 令和 8 年 4 月 3 日（金） 午前 10 時 30 分から正午
- ・ 場 所 星が丘自動車学校第 1 教室
- ・ 議 題 企画競争（プロポーザル）の評価基準等について
- ・ 議事要旨 名古屋市より事業概要の説明と現場視察等を行い、募集要項及び評価基準について議論した。

(3) 第 2 回意見聴取会

- ・ 日 程 令和 8 年 6 月 10 日（水）午後 1 時から 5 時
- ・ 場 所 鶴舞中央図書館会議室
- ・ 議 題 提案者プレゼンテーション、評価
- ・ 議事要旨 応募者からのプレゼンテーション後、評価委員によるヒアリングを行った。プレゼンテーション及びヒアリングをもとに、各提案者の評価を行い、最優秀提案者を選定した。

2 提案者

公募を行った結果、5 者から提案書の提出があり、参加資格のあった次の 4 者について第 2 回評価委員会において提案者名を匿名にした上で評価委員が評価を行った。

A 社	スペース・藤吉建築設計事務所共同企業体 代表構成員 株式会社スペース 第 2 構成員 有限会社藤吉建築設計事務所
B 社	株式会社乃村工藝社
C 社	株式会社丹青社
D 社	バウハウス丸栄株式会社

3 評価結果及び最優秀提案者

評価委員による評価の結果、スペース・藤吉建築設計事務所共同企業体が最優秀提案者として選定された。各提案の評価点は別紙のとおり。

4 講評

本プロポーザルにおいては、多様で創意に富む提案が寄せられ、それぞれの優れた点が評価された。

その中で最優秀提案者の案は、明確なコンセプトに基づく空間構成と動線計画、並びに施設全体にわたるデザインの統一性において総合的に高く評価された。一方で、図書館としてのサービスや運営面については、今後、名古屋市との十分な協議を通じて具体化・充実を図ることが求められる。

また、初めてのアクティブライブラリーとなる星が丘図書館が、地域の拠点としての役割を果たしていけるよう、構想の精神をしっかりと汲んで、設計・整備の過程においても市民参加や連携を重視しながら、地域とともに創り上げていくことが期待される。

別紙 各提案事業者の評価

分類		評価項目	評価方法		配点	A社 スペース・藤吉建築 設計事務所共同企業体	B社 (株)乃村工藝社	C社 (株)丹青社	D社 (株)バウハウス丸栄
実績・ 体制評価	(1) 全体	ア 企業実績	参加者の構成員が元請として多様な事業での内装 実施設計業務の実績を有する場合に評価する。	実績は最大 5 件 実績のうち対象分野の数×1 点	5	4	5	5	3
			参加者の構成員が元請として多様な事業での内装 施工業務の実績を有する場合に評価する。	分野が重複した実績は、 (実績数-対象分野数)×0.5 点	5	5	5	5	3
		イ 統括管理技 術者の実績	配置予定の統括管理技術者が対象分野の事業での 内装を含む設計施工業務における主任技術者（監理 技術者）又は設計管理技術者としての実績を有する 場合に評価する。	実績を有する場合 2 点	2	2	2	0	2
	(2) 設計業務	設計管理 技術者	配置予定の設計管理技術者が対象分野の事業での 内装実施設計における設計管理技術者又は設計主 任技術者としての実績を有する場合に評価する。	実績を有する場合 4 点	4	4	4	4	4
	(3) 施工業務	監理技術者	配置予定の監理技術者が対象分野の事業での内装 施工業務における主任技術者（監理技術者）又は現 場代理人としての実績を有する場合に評価する。	実績を有する場合 2 点	2	2	2	2	0
	(4) 監理業務	監理業務 管理技術者	配置予定の監理業務管理技術者が対象分野の事業 での内装施工業務における監理業務管理技術者と しての実績を有する場合に評価する。	実績を有する場合 2 点	2	2	2	0	2
小計①					20	19	20	16	14

分類		評価項目	評価の視点		配点	A社	B社	C社	D社	
技術提案評価	(1) 全体	業務スケジュール	・ DB 方式の特性を踏まえた具体的な工程管理計画（設計業務から施工業務への移行における情報共有方法、施工業務における進捗管理方法等）となっているか。 ・ 躯体工事の条件を踏まえた工程が検討されているか。		10	5.83	5.83	5.83	5	
		業務体制	・ DB 方式の特性を踏まえた具体的な工程管理計画（設計業務から施工業務への移行における情報共有方法、施工業務における進捗管理方法等）に必要な体制が提案されているか。 ・ 緊急時の体制及び対応に具体的な取り組みの記載があるか。		5	3.5	3.5	4	2	
	(2) 施工・工事監理業務	施工計画	・ 下階の店舗営業の継続等を踏まえ、騒音、振動、悪臭に起因するリスクの低減化が図られた施工計画となっているか。 ・ 工事監理の方法が具体的に提案されているか。		5	4	3.5	3.5	2.5	
	(3) 設計業務	企画提案力 3 階 気軽に楽しめるフロア	的確性	・ 募集要項等で示した与条件との整合性がとれているか ・ 着眼点が的確で、課題等が網羅されているか		7	4.83	3.5	6.5	2.83
			独創性	・ コンセプトを実現するための効果的で独創的な提案となっているか ・ 可用性に配慮した提案となっているか		7	4.83	4.17	6.5	2.17
			実現性	・ 提案内容を実現するための技術や手法は適切か ・ 提案内容を裏付ける実績等が示されているか		6	4.5	3.5	4.5	3
		企画提案力 4 階 落ち着いて過ごせるフロア	的確性	・ 募集要項等で示した与条件との整合性がとれているか ・ 着眼点が的確で、課題等が網羅されているか		7	5.33	3.5	6.5	2.83
			独創性	・ コンセプトを実現するための効果的で独創的な提案となっているか ・ 可用性に配慮した提案となっているか		7	4.83	4.83	5.83	2.17
			実現性	・ 提案内容を実現するための技術や手法は適切か ・ 提案内容を裏付ける実績等が示されているか		6	4	3.5	4.5	3
		企画提案力 各フロア・機能の接続性・連続性	・ フロアごとや各機能に完全に分断せず、動線・視認性・音・展示等で相互に関係性を持ち、利用者が自然に行き来し、関心が喚起される提案となっているか		10	7.5	5.83	8.33	4.17	
小計②					70	49.15	41.66	55.99	29.67	

※各評価項目の得点は、評価委員全員の平均点（小数点第三位を四捨五入）を得点とする。

分類		評価項目	評価方法	配点	A社	B社	C社	D社
提案価格評価	経済性	見積書に記載された金額	$\left(1 - \frac{\text{評価対象者の提案価格}}{\text{契約上限額}}\right) \times 100$ ただし提案価格が契約上限額の 90%未満の場合は 10 点とする。	10	10	3.7	2	5
	小計③			10	10	3.7	2	5
	合計（①+②+③）			100	78.15	65.36	73.99	48.67
	順位				1	3	2	4
	最優秀提案者				○			
	次点提案者						○	